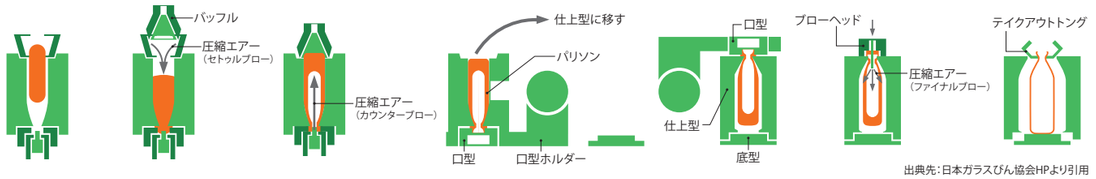
▶ガラスびんができるまで Manufacturing Process

調合 ► 溶解 ► 成形 ► 徐冷 ► 検査 ► 包装 ► 出荷

成形工程（ブロー＆ブローの場合）



出典先：日本ガラスびん協会HPより引用

小ロットから大ロットまで

近年における市場ニーズを見据えて、お客様のご要望数量での供給体制を確立しています。

小ロット生産

透明びんは、多品種少量生産に柔軟に対応するための生産体制を構築しています。

従来、多額な金型投資が必要でしたが、金型投資費用を抑制することでお客様のご負担を軽減いたします。

大ロット生産

茶びんについては、ドリンクびんなど大量生産をご要望のお客様に対応可能な生産体制を確立しています。

1分間に700本以上製造可能※な自動製びん機の供給能力は、大量生産・消費型商品をご用命のお客様に高い評価を頂いております。

※100ml 小びんドリンク換算

豊富な品揃え

日本耐酸壜工業は食料・調味料びんから酒類びん、飲料・ドリンクびん、薬品びんまで幅広いジャンルのびんを製造・販売しております。
特に、ドリンク用小びんの製造は、当社の得意分野です。10～120mlの容量帯では60種類以上のドリンクびんを製造しています。
この分野でのシェアは約3割以上で、国内ガラスびん製造業界ではトップクラスを誇っています。

▶テクノロジー Technology

日本耐酸壜工業は、自動製びん機シェアNo.1のEmhart Glass社と協同開発した、NISタイプでは世界初のクワドルマシン※をいち早く導入し、安定した生産体制を確立しました。また、NISで培った技術を活用すべく、世界各国の製びん企業へ技術者を派遣し、NISの導入から生産に至るまでの技術指導・支援にも積極的に取り組んでいます。

※クワドルマシン…1つのセクションで同時に4本生産できるマシン

自動製びん機（NIS）の特徴

- サーボ・メカニズムの採用により、正確で自由な位置決めが可能となり、再現性が向上
- 金型開閉にパラレル・モーションを採用することで、高速生産での安定性が向上
- 部品交換により、1台のマシンで小瓶から大瓶（50～1800ml）まで生産対応が可能

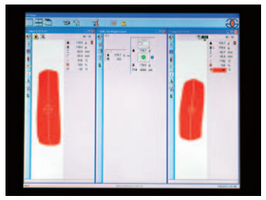
●自動製びん機（NIS）

▶品質管理体制 Quality & Customer Satisfaction

●外観検査機（KBI）

日本耐酸壜工業がご提供する品質は、多くの製薬メーカー様とのお取引によって、培われてきました。不適合品を見逃さない各種検査が、品質を支えています。また、近年におきましては、ガラスびんの単体重量を安定させるゴブウェイトシステムを導入し、びん品質管理の精度向上を図っています。

●金属探知機



●ゴブウェイトシステム

お客様満足 ―ご要望ニーズに合わせ―

他素材容器がひしめく昨今、日本耐酸壜工業は、お客様のニーズに合わせた品質、サービスに努め、お客様にご満足して頂けるよう、独自の技術開発に取り組んでいます。従来の"重い"ガラスびんイメージからの脱却を目指した軽量びん、自動販売機でも使用できる丈夫なガラスびん、高級感あるガラスならではのデザイン性が高いガラスびん開発など、製品及び金型設計技術やコーティング技術などを探求し、さらなる技術革新を目指します。

●CAD装置